



学校だより

横浜市立大鳥小学校

平成30年9月3日 発行

9月号

おおとり

【大鳥小学校Webページ】

大鳥小

検索

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ohtori/>

学校教育目標

〒231-0806 中区本牧町1-251

学校長 山本 浩之 TEL 621-7700

はばたく子

◆やさしい子

◆たくましい子

◆かしこい子



挑戦し続ける子どもたち

校長 山本 浩之

暑い暑い7月、8月でした。しかし、最近は夜になると虫の音が聞かれるようになり、秋の気配を少しですが感じられるようになってきました。

8月27日に子どもたちは、しっかりあいさつをしながら登校してきました。まだ、夏休みが抜けず少し元気のない子もいましたが、大きな事故やけがもなく登校できたことがとてもうれしいです。早速、夏休みの思い出などをクラスで発表していました。自由研究などは、力作ばかりで驚かされるものも多かったです。是非、授業参観・懇談会の折などに見て頂きたいと思います。



8/31 総合防災訓練として、保護者の方への児童の引き渡し訓練を行いました。

8月31日の総合防災訓練に参加して頂きありがとうございました。今回は、震度6以上の大きな地震が発生し、学校に子どもたちが待機しているという想定のもと、保護者の方に学校へ迎えに来て頂く訓練をしました。場合によっては、学校よりも安全な場所として山頂公園(見晴らし山周辺)に行く場合があります。(山頂公園には、たくさんの学校などが避難してくることが予想されますので、大鳥小学校は山頂公園の見晴らし山周辺に避難することになっています。)どちらに避難しているかはその時の判断になりますので保護者の方も学校に子どもたちがいなかった場合は山頂公園の見晴らし山周辺に迎えに来てください。保護者の方にメール配信やホームページなどでお知らせするように努めますが、その時の状況によっては困難な場合もありますことをご理解ください。また、今回は学校に子どもがいる時間帯ではない時に子どもの安否を確認する訓練も行いました。学校で子どもの安否が確認できないときは、教職員などが探しに行きますのでメールが届いて子どもの安否が確認できた時はすばやく返信をお願いします。

夏休み前になりますが、6年生は子浦宿泊体験学習に行ってきました。暑さが心配でしたが、曇り空の時間が多かったのですべての活動を予定通り行うことができました。『One By One Shining Fes』のめあてのもと、友だちと協力しながら、みんなで盛り上げ、新しいものを創り出していました。

(次頁へ)

(前頁より)

その姿は子どもたちの無限の可能性を感じさせてくれました。もちろんカッターの新記録に挑戦した子どもたちもいました。とても頑張りましたが新記録を出すことはできませんでした。帰るぎりぎりまで、何度も新記録に挑戦しましたが、新記録の壁は本当に厚かったです。

この夏休みも水泳教室、水泳クラブに多くの児童が参加しました。プールサイドに TENT を張ったり、15分おきに水分補給をしたりして健康面に十分に注意しながら行いました。先生方も、学年を超えて指導に当たってくれました。子どもたちは、何度も何度もめあてに向かって挑戦したので、泳ぎがどんどん上達しました。「先生泳げたよ。」「やったね。」などの声が多く聞かれ、笑顔がたくさん見られました。中区水泳大会にも50名を超える子が参加し、自分やリレーの記録に挑戦していました。応援も素晴らしく「おひとり」という大きな声が会場いっぱい響いていました。横浜市小学校水泳大会にも個人やリレーで選ばれ、更なる記録に挑戦していました。



8/24(金) 中区の代表として、大鳥小学校から横浜市小学校水泳大会に出場しました。国際大会も開かれる、横浜国際プールで力いっぱい泳いできました。

8月5日には、全日本ジュニアユース綱引選手権大会に特別綱引きクラブが参加しました。BSF以降毎週2回の朝練と夏休みの練習で技術と体力を磨いてきました。夏休みには、大鳥中学校の柔道部が練習相手になってくれたり、卒業した中学生が部活前に練習に参加してくれたりしました。当日はたくさんの保護者の方も応援に駆け付けてくださいました。全国というハイレベルの中、女子320kg以下級は優勝、女子360kg以下級は3位という輝かしい成績を収めました。男子は、決勝トーナメントに進んだものの全国の壁を打ち破ることはできませんでした。

カッター新記録達成、男女全国優勝という目標を達成しようと臨んだのですが、かなわず悔し涙を流した子どもたちもいました。その後は、気持ちを切り替え次なるものに挑戦していました。こういう体験が子どもたちを成長させ、ここで培った力がこれからの社会で生き抜いていくうえで大切だと思っています。

9月以降も、4年5年の宿泊体験学習、3年の中区音楽会、大鳥わくわくワールドなどの行事と日々の学習においてもいろいろなことに挑戦しうまいことあると思います。そんな時こそ、成長のチャンスだと思っています。教職員全体でしっかりと力がつけられるようにしていきますので、保護者、地域の方もご協力よろしくお願いします。

水筒持参についてのお願い

先日配付した「水筒持参についてのお願い」のお便りでもお知らせしましたが、今夏のように登下校中にも水分補給の必要性が認められるような状況の中、水筒持参について、大鳥小学校では必要に応じて水筒持参をしてもよいというように対応いたします。ただし、異物混入や感染症が起らないように、先日配付したお知らせに載せた約束を守って安全に留意していただきます。

- ①給食時間中は飲まない。(牛乳アレルギーで許可を受けている児童以外)
- ②他人のものを飲まない、他人に飲ませない。
- ③水筒には必ず記名。(ふた・中ふたにも)
- ④水筒の中身はお茶か水。前期(4月~10月)は熱中症対策のためスポーツドリンクも可。
- ⑤飲む時間帯は水道水と同じタイミング。
- ⑥登下校時も必要に応じて飲んでよいが、その場合安全のため立ち止まり、道の端に寄る。
- ⑦登下校時は、肩からかけるか、カバンの中(手に持たない)。
- ⑧保管は、教室の自分のロッカーの中(ランドセルの中)
- ⑨ペットボトルは不可。
- ⑩水筒を持ち帰ることを忘れたら、朝のうちに中身を捨てる。

また、水筒持参をすることにより、水筒が破損したり、中身がこぼれたりすることが考えられます。上記の約束を守ることと、水筒の管理・保管について各自が責任をもつことを、お子さんと一緒によく確認をしてください。ご協力よろしくお願いします。